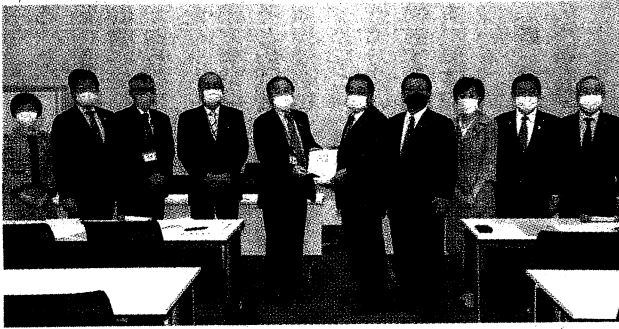


# 措置に理解

【会合を24、26日に】26日の会合には、協会の吉田永理事長が全国の水道事業の現状とともに、自然災害対応、新型コロナ禍の経営への影響、施設の老朽化と政府予算の推移について説明。簡水協の小田祐士会長（岩手県野田村）と山口文夫副会長（長崎県川棚町）は、水道未普及の問題と山間地域の持続を図るための水道維持の重要性を訴えた。

【全管連の要望】厚労省をはじめ7省が社会資本のメンテナンスに関する優れた取組みや技術開発を表彰する第4回「インフラメンテナンス大賞」の審査結果が27日に公表され、同省の優秀賞に札幌施設管理（本社）札幌市、田中芳章社長が応募した建築物内の配管診断技術「SPT配管診断」による建築物の配管改修・更新工事の「コスト削減」が選ばれた。



全管連の要望

の停滯は、いつでもどこでも安全で安心な水が飲める水道文化の衰退を意味する。だが、コロナ禍で先行き不透明な時代となってしまったからこそ、改

善の状況、国を挙げて取り組む相次ぐ災害を受け、デジタル化に関する質問等が寄せられた。

26日の会合であいさつに立った石田会長は「水がなければ生きていけない。命に関わる水を守る」という意味でも全力で

臨時交付金」を活用した一般会計から水道事業会計への適切な繰入れの自治体への指導【全管連】令和3年度水道関係当初予算の満額確保▽施工期の平準化、適正工期の確保▽水道広域化・官民連携に伴う地域組合、地元企業の活用▽悪質業者の排除▽管路工事分

## 第4回インフラメンテナンス大賞

### 札幌施設管理 配管診断技術に優秀賞

厚労省をはじめ7省が社会資本のメンテナンスに関する優れた取組みや技術開発を表彰する第4回「インフラメンテナンス大賞」の審査結果が27日に公表され、同省の優秀賞に札幌施設管理（本社）札幌市、田中芳章社長が応募した建築物内の配管診断技術「SPT配管診断」による建築物の配管改修・更新工事の「コスト削減」が選ばれた。

この取組は、X線デジタル画像解析手法を使用して建築物内の給・排水配管、空調配管などの余寿命を高精度で判定す

### 水循環事務局

### 連携「成功の鍵」に焦点

### 流域マネジメント事例集を公表

内閣官房水循環政策本部事務局は10日、「流域制編」を公表した。政府マネジメントの事例集。では、水循環基本計画に

い命が奪われてしまい、同時に水道施設も壊滅的な打撃を受けた。その中で、火傷を負いながらも職場に駆け付け、職員が、壊れた送水ポンプを応急復旧

術の利活用促進【水協】水道関係補助金・交付金（災害復旧費を含む）概算要求額41.2億円の確保▽国土強靱化の取組みの加速化・深化を図るための持続的な予算の確保▽水道事業債要望額5570億円の確保▽貸付条件の改善（貸付利率の見直し、償還期限の延長、

金における機構特別利率枠の存続）【簡水協】水道（簡易水道）関係予算の所要額39.5億円および事項要求の満額確保▽簡易水道等施設整備費の補助制度の拡充▽簡易水道関係事業債19.4億円の確保▽簡易水道事業に対する地方財政措置の充実



基づく政策の柱として推進する「流域マネジメント」について、これまでも二つの政策事例集を作成。3冊目となる今回の事例集では、水循環に関する取組みを地方公共団体等が進める上での「成功の鍵」をまとめた。

また、今夏に新計画が開始した水循環基本計画のポイントについて説明し、地域ごとの取組みが期待される流域水循環計画に期待される内容や、流域マネジメントの効果についても解説している。

流域マネジメントの効果果としては、共通の認識により地域に一体感が生まれる▽地域に合った解決策を効率的に実行できる▽地域ブランド力が向上する▽活動資金の確保に有利となる▽地域の発展・生活向上につながる（千葉県印旛沼流域▽愛知県岡崎市▽富山県大野



令和2年11月30日(月)  
日本水道新聞一面

# 水循環 マエザワの